PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

11-053084

(43) Date of publication of application: 26.02.1999

(51)Int.Cl.

G06F 3/02 H01H 27/00

(21) Application number: 09-209250

(71)Applicant: HOSIDEN CORP

(22)Date of filing:

04.08.1997

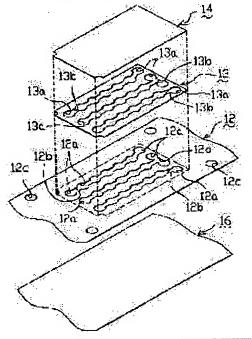
(72)Inventor: KIKUCHI TOSHIO

KAJI MASAKAZU

(54) SWITCH SHEET FOR KEY SWITCH UNIT AND ITS MANUFACTURE, AND KEY SWITCH UNIT

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To prevent entering of dust from sticking on the adhesive surface of a processing tape for sticking a metal dome as to the switch sheet for the key switch unit. SOLUTION: The switch sheet 11 for the key switch unit consists of a film separator 12, a spacer 13 stuck having its adhesive surfaces in contact with the release surface of the film separator 12, and the processing tape 14 stuck having the adhesive surface in contact with the top surfaces of the spacer 13. Insertion holes 13a and 12a into which metal domes can be inserted are bored in the spacer 13 and film separator 12 and bridging grooves 13b and 12b bridging adjacent the insertion holes 13a and 12a are formed.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

28.11.2000

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平11-53084

(43)公開日 平成11年(1999)2月26日

(51) Int.Cl.⁶

G06F 3/02

HO1H 27/00

識別記号

310

FΙ

G06F 3/02

310A

HO1H 27/00

審査請求 未請求 請求項の数7 OL (全 11 頁)

(21)出願番号

(22)出廣日

特顧平9-209250

平成9年(1997)8月4日

(71)出願人 000194918

ホシデン株式会社

大阪府八尾市北久宝寺1丁目4番33号

(72)発明者 菊地 敏雄

大阪府八尾市北久宝寺1丁目4番33号 ホ

シデン株式会社内

(72) 発明者 鍛冶 雅一

大阪府八尾市北久宝寺1丁目4番33号 ホ

シデン株式会社内

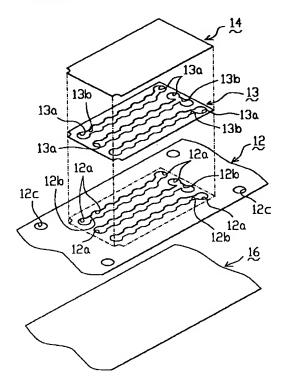
(74)代理人 弁理士 倉内 義朗 (外1名)

(54) 【発明の名称】 キースイッチユニット用スイッチシートおよびその製造方法ならびにキースイッチユニット

(57)【要約】

【目的】キースイッチユニット用スイッチシートにおい て、金属ドームを貼着するための加工用テーブの粘着面 にダストが侵入して付着するのを防止する。

【構成】フィルムセパレータ12と、このフィルムセパ レータ12の離型面に粘着面が密着するように貼着され たスペーサ13と、このスペーサ13の上面に粘着面が 密着するように貼着された加工用テーブ14とからキー スイッチユニット用スイッチシート11を構成し、スペ ーサ13およびフィルムセパレータ12に金属ドームを 挿通可能な複数個の挿通穴13a,12aを形成すると ともに、隣接する挿通穴13a,12a間を連絡する連 絡溝13b, 12bを形成する。



2

【特許請求の範囲】

フィルムセパレータと、該フィルムセパ 【請求項1】 レータの離型面に粘着面が密着するように貼着されたス ペーサと、該スペーサの上面に粘着面が密着するように 貼着された加工用テープとからなり、少なくともスペー サおよびフィルムセパレータに金属ドームを挿通可能な 複数個の挿通穴および隣接する挿通穴を連絡する連絡溝 が形成されていることを特徴とするキースイッチユニッ ト用スイッチシート。

1

フィルムセパレータと、該フィルムセパ 10 【請求項2】 レータの離型面に粘着面が密着するように貼着されたス ペーサと、該スペーサの上面に粘着面が密着するように 貼着された加工用テープとからなり、フィルムセパレー 夕に複数個の位置決め用穴が形成され、また、スペーサ およびフィルムセパレータに金属ドームを挿通可能な複 数個の挿通穴および隣接する挿通穴を連絡する連絡溝が 形成され、さらに、加工用テープ、スペーサおよびフィ ルムセパレータに挿通穴および連絡溝から離隔した位置 に複数個のLED照光用穴が形成されていることを特徴 とするキースイッチユニット用スイッチシート。

【請求項3】 離型面を上面としたフィルムセパレータ の下面にアプリケーションテープをその粘着面が密着す るように貼着させるとともに、フィルムセパレータの離 型面にスペーサをその粘着面が密着するように貼着させ た後、少なくともスペーサおよびフィルムセパレータに 金属ドームが挿通可能な複数個の挿通穴および隣接する 挿通穴を連絡する連絡溝を形成し、次いで、スペーサの 上面に加工用テープをその粘着面が密着するように貼着 させた後、少なくとも加工用テープおよびスペーサを設 定形状に打ち抜き、これらの積層された加工用テーブ、 スペーサ、フィルムセパレータおよびアブリケーション テープを一体に引き出しつつ打ち抜かれた周囲の加工用 テープおよびスペーサを巻き取って剥離させることを特 徴とするキースイッチユニット用スイッチシートの製造 方法。

離型面を上面としたフィルムセパレータ 【請求項4】 の下面にアプリケーションテープをその粘着面が密着す るように貼着させるとともに、フィルムセパレータの離 型面にスペーサをその粘着面が密着するように貼着させ た後、スペーサおよびフィルムセパレータに金属ドーム 40 が挿通可能な複数個の挿通穴および隣接する挿通穴を連 絡する連絡溝を形成し、次いで、スペーサの上面に加工 用テープをその粘着面が密着するように貼着させた後、 加工用テープ、スペーサおよびフィルムセパレータに複 数個の位置決め用穴を形成すると同時に、加工用テープ およびスペーサを設定形状に打ち抜き、さらに、加工用 テープ、スペーサおよびフィルムセパレータに挿通穴お よび連絡溝から離隔した位置にLED照光用穴を形成 し、これらの加工用テープ、スペーサ、フィルムセパレ ータおよびアプリケーションテーブを一体に引き出しつ 50

つ打ち抜かれた周囲の加工用テープおよびスペーサを巻 き取って剥離させることを特徴とするキースイッチユニ ット用スイッチシートの製造方法。

フィルムセパレータと、該フィルムセパ 【請求項5】 レータの離型面に粘着面が密着するように貼着されたス ペーサと、該スペーサの上面に粘着面が密着するように 貼着された加工用テープと、複数個の金属ドームとから なり、少なくともスペーサおよびフィルムセパレータに 金属ドームを挿通可能な複数個の挿通穴および隣接する 挿通穴を連絡する連絡溝が形成され、スペーサおよびフ ィルムセパレータの挿通穴を通して加工用テープの粘着 面に金属ドームが貼着されていることを特徴とするキー スイッチユニット。

フィルムセパレータと、該フィルムセパ 【請求項6】 レータの離型面に粘着面が密着するように貼着されたス ペーサと、該スペーサの上面に粘着面が密着するように 貼着された加工用テープと、複数個の金属ドームとから なり、フィルムセパレータに複数個の位置決め用穴が形 成され、また、スペーサおよびフィルムセパレータに金 属ドームを挿通可能な複数個の挿通穴および隣接する挿 通穴を連絡する連絡溝が形成され、さらに、加工用テー ブ、スペーサおよびフィルムセパレータに挿通穴および 連絡溝から離隔した位置に複数個のLED照光用穴が形 成され、また、スペーサおよびフィルムセパレータの挿 通穴を通して加工用テープの粘着面に金属ドームが粘着 されていることを特徴とするキースイッチユニット。

前記フィルムセパレータの裏面に保護フ 【請求項7】 ィルムが貼着され、加工用テープの粘着面および加工用 テープの粘着面に貼着された金属ドームが遮蔽されてい ることを特徴とする請求項6記載のキースイッチユニッ ١,

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、携帯電話やキーボ ードあるいは携帯端末機などに使用されるキースイッチ ユニットの構成部品であるキースイッチユニット用スイ ッチシートおよびその製造方法ならびにキースイッチユ ニットに関するものである。

[0002]

【従来の技術】近年、携帯電話が小型化や低価格化など と相俟って急速に普及しており、この携帯電話のテンキ ーや各種機能キーの接点を導通させるために使用される スイッチについては、厚さが薄くできることと、機械的 に安定した感触が得られること、機械的反転時のタイミ ングと電気的接触のタイミングが等しく、使いやすいこ となどから、図10に示すキースイッチユニット1が採 用されている。このキースイッチユニット1は、キース イッチユニット用スイッチシート2にコンタクトレンズ 形状の金属ドームDを貼着して構成され、詳細には図示 しないが、携帯電話本体に配置された基板上に直接キー

スイッチユニットを配置し、金属ドームによって電気的 に導通させる接点を形成するものである。

[0003] そして、キースイッチユニット用スイッチシート2は、図9に示すように、フィルムセパレータ3と、該フィルムセパレータ3の離型面に粘着面が密着するように貼着された加工用テープ4とからなり、パンチなどによってフィルムセパレータ3に位置決め用穴3a、金属ドームDを挿通可能な挿通穴3b、隣接する挿通穴3b間を連絡する連絡溝3cおよびLED照光用穴3dを形成する一方、パンチなどによって加工用テープ104を設定形状に打ち抜くと同時に、加工用テープ4にフィルムセパレータ3の連絡溝3cに対応して空気逃がし穴4aを形成したものである(例えば、出願人の出願に係る特開平8-11268号公報参照)。

【0004】このキースイッチユニット用スイッチシート2は加工メーカに納入され、加工メーカにおいて、加工用テーブ4の裏面側粘着面にフィルムセパレータ3に形成された挿通穴3bを通して金属ドームDを貼着することによりキースイッチユニット1が製造されるものである。この後、スイッチシート1の表面に数字や各種機 20能の記号やアルファベットなどを印刷した表面シートを貼り付けた後、その位置決め用穴3aを介して携帯電話本体に配置されるようになっている

[0005]

【発明が解決しようとする課題】ところで、前述したキースイッチユニットにおいては、金属ドームを押圧した際、金属ドームの感触が損なわれることがないように、金属ドームの内部空間の空気を逃がす必要がある。このため、前述したように、加工用テープに空気逃がし穴を形成し、金属ドームを押圧した際、金属ドームの内部空 30間の空気を外部に逃がすようにしている。

【0006】この結果、スイッチシートを製造して加工メーカに納入するまでの間あるいは加工メーカにおいて金属ドームを貼着するまでの間において、周囲の環境によっては加工用テープに形成された空気逃がし穴を通してダストが侵入することがある。この場合、加工用テープの空気逃がし穴から侵入したダストは、加工用テープの裏面側粘着面に付着し、金属ドームの円滑な貼着を阻害するなどの品質低下を招来するものである。また、金属ドームの凹面(接点部)に付着した場合、接触不具合40を発生させるおそれもある。

【0007】本発明は、このような問題点に鑑みてなされたもので、金属ドームを貼着する加工用テーブの粘着面側にダストが侵入して付着するのを確実に防止することのできるキースイッチユニット用スイッチシートを提供するものである。

【0008】また、本発明は、金属ドームを貼着する加工用テープの粘着面側にダストが侵入して付着するのを確実に防止することのできるキースイッチユニット用スイッチシートを自動的に製造することのできるキースイ

ッチユニット用スイッチシートの製造方法を提供するものできる。

【0009】さらに、本発明は、金属ドームを貼着する加工用テープの粘着面側にダストが侵入して付着するのを確実に防止するとともに、金属ドームの押圧時の感触を損なうことのないキースイッチユニットを提供するものである。

[0010]

【課題を解決するための手段】本発明のうち請求項1記載のキースイッチユニット用スイッチシートは、フィルムセパレータと、該フィルムセパレータの離型面に粘着面が密着するように貼着されたスペーサと、該スペーサの上面に粘着面が密着するように貼着された加工用テープとからなり、少なくともスペーサおよびフィルムセパレータに金属ドームを挿通可能な複数個の挿通穴および隣接する挿通穴を連絡する連絡溝が形成されていることを特徴とするものである。

【0011】また、本発明の請求項2記載のキースイッチユニット用スイッチシートは、フィルムセパレータと、該フィルムセパレータの離型面に粘着面が密着するように貼着されたスペーサと、該スペーサの上面に粘着面が密着するように貼着された加工用テープとからなり、フィルムセパレータに複数個の位置決め用穴が形成され、また、スペーサおよびフィルムセパレータに金属ドームを挿通可能な複数個の挿通穴および隣接する挿通穴を連絡する連絡溝が形成され、さらに、加工用テープ、スペーサおよびフィルムセパレータに挿通穴および連絡溝から離隔した位置に複数個のLED照光用穴が形成されていることを特徴とするものである。

【0012】さらに、本発明の請求項3記載のキースイッチユニット用スイッチシートの製造方法は、離型面を上面としたフィルムセパレータの下面にアブリケーションテーブをその粘着面が密着するように貼着させるとともに、フィルムセパレータの離型面にスペーサをその粘着面が密着するように貼着させた後、少なくともスペーサおよびフィルムセパレータに金属ドームが挿通可能な複数個の挿通穴および隣接する挿通穴を連絡する連絡構を形成し、次いで、スペーサの上面に加工用テープをその粘着面が密着するように貼着させた後、少なくとも加工用テープおよびスペーサを設定形状に打ち抜き、これらの積層された加工用テーブ、スペーサ、フィルムセパレータおよびアプリケーションテープを一体に引き出しつつ打ち抜かれた周囲の加工用テーブおよびスペーサを巻き取って剥離させることを特徴とするものである。

【0013】また、本発明の請求項4記載のキースイッチユニット用スイッチシートの製造方法は、離型面を上面としたフィルムセパレータの下面にアプリケーションテープをその粘着面が密着するように貼着させるとともに、フィルムセパレータの離型面にスペーサをその粘着面が密着するように貼着させた後、スペーサおよびフィ

4

ルムセパレータに金属ドームが挿通可能な複数個の挿通 穴および隣接する挿通穴を連絡する連絡溝を形成し、次 いで、スペーサの上面に加工用テープをその粘着面が密 着するように貼着させた後、加工用テープ、スペーサお よびフィルムセパレータに複数個の位置決め用穴を形成 すると同時に、加工用テープおよびスペーサを設定形状 に打ち抜き、さらに、加工用テープ、スペーサおよびフィルムセパレータに挿通穴および連絡溝から離隔した位 置にLED照光用穴を形成し、これらの加工用テープ、 スペーサ、フィルムセパレータおよびアプリケーション フィープを一体に引き出しつつ打ち抜かれた周囲の加工用 テープおよびスペーサを巻き取って剥離させることを特 徴とするものである。

【0014】一方、本発明の請求項5記載のキースイッチユニットは、フィルムセパレータと、該フィルムセパレータの離型面に粘着面が密着するように貼着されたスペーサと、該スペーサの上面に粘着面が密着するように貼着された加工用テープと、複数個の金属ドームとからなり、少なくともスペーサおよびフィルムセパレータに金属ドームを挿通可能な複数個の挿通穴および隣接する20挿通穴を連絡する連絡構が形成され、スペーサおよびフィルムセパレータの挿通穴を通して加工用テープの粘着面に金属ドームが貼着されていることを特徴とするものである。

【0015】また、本発明の請求項6記載のキースイッチユニットは、フィルムセパレータと、該フィルムセパレータの離型面に粘着面が密着するように貼着されたスペーサと、該スペーサの上面に粘着面が密着するように貼着された加工用テープと、複数個の金属ドームとからなり、フィルムセパレータに複数個の位置決め用穴が形成され、また、スペーサおよびフィルムセパレータに金属ドームを挿通可能な複数個の挿通穴および隣接する挿通穴を連絡する連絡溝が形成され、さらに、加工用テープ、スペーサおよびフィルムセパレータに挿通穴および連絡溝から離隔した位置に複数個のLED照光用穴が形成され、また、スペーサおよびフィルムセパレータの挿通穴を通して加工用テープの粘着面に金属ドームが粘着されていることを特徴とするものである。

[0016]

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施例の形態を図 40 面に基づいて説明する。

【0017】図1には、本発明のキースイッチユニット 用スイッチシート11が示されており、このキースイッチユニット用スイッチシート11は、フィルムセパレータ12と、該フィルムセパレータ12の離型面に粘着面が密着するように貼着されたスペーサ13と、該スペーサ13の上面に粘着面が密着するように貼着された加工用デーブ14を順に積層して構成されている。そして、前記フィルムセパレータ12およびスペーサ13には、金属ドームDを挿通可能な複数個の挿通穴12a,1350

aが形成されるとともに、隣接する挿通穴12a、12a間および挿通穴13a、13a間を連通する連通溝1

2 b, 13 bが形成され、また、フィルムセパレータ12 に複数個の位置決め用穴12 c が形成されている。 【0018】なお、キースイッチユニット用スイッチシート11は、後述するように、キースイッチユニット用

6

スイッチシート11のフィルムセパレータ12の裏面に 層間紙16の離型面が密着された状態でシート状もしく はロール状に巻き取られて加工メーカに納入されてい る。このため、キースイッチユニット用スイッチシート

る。このため、キースイッチユニット用スイッチンート 11の一方の最外層となるフィルムセパレータ12の裏 面(外面)側は、層間紙16によって密閉されている。 【0019】この結果、キースイッチユニット用スイッ

チシート11は、上から順に加工用テーブ14、スペーサ13およびフィルムセパレータ12が積層され、最外層となる加工用テープ14によってスペーサ13を密閉していることから、加工用テーブ14の外面側からダストが侵入してその裏面側粘着面に付着することを確実に防止することができる。

【0020】ところで、前述したキースイッチユニット用スイッチシート11の実施形態においては、スペーサ13の上面に穴のない加工用テーブ14を貼着してスペーサ13を密閉するものを例示したが、図2に示すように、フィルムセパレータ12、スペーサ13および加工用テーブ14にLED照光用穴12d,13d,14aが形成される場合もある。この場合、フィルムセパレータ12およびスペーサ13に形成された挿通穴12a,13aおよび連通溝12b,13bから離隔した位置にLED照光用穴12d,13d,14aを形成すればよい。このような実施形態においても、LED照光用穴14aを通してダストが侵入して加工用テーブ14の裏面側粘着面に付着することを確実に防止することができるものである。

【0021】次に、キースイッチユニット用スイッチシート11、具体的には、LED照光用穴を形成したキースイッチユニット用スイッチシート11の製造装置20について、図3に基づいて説明する。

【0022】この製造装置20は、ロール状のフィルムセパレータ12の繰り出しリール21と、ロール状のスペーサ13の繰り出しリール22と、ロール状の加工用テーブ14の繰り出しリール23と、ロール状のアプリケーションテープ15の繰り出しリール24と、上から順に積層されたスペーサ13、フィルムセパレータ12およびアプリケーションテープ15におけるスペーサ13およびフィルムセパレータ12に前述した挿通穴13a、12aおよび連絡溝13b、12bを形成する第1パンチ装置25と、上から順に積層された加工用テープ14、スペーサ13、フィルムセパレータ12およびアプリケーションテープ15における加工用テーブ14およびスペーサ13を設定形状に打ち抜くと同時に、加工

用テープ14、スペーサ13およびフィルムセパレータ 12に位置決め用穴14b, 13c, 12cおよびLE D照光用穴14a, 13d, 12dを形成する第2パン チ装置26と、設定形状が打ち抜かれた抜き跡の加工用 テープ141および設定形状が打ち抜かれた抜き跡のス ペーサ131を巻き取る巻き取り装置27と、積層され た設定形状の加工用テープ14、設定形状のスペーサ1 3、フィルムセパレータ12およびアプリケーションテ ープ15を挾み込んで引き出す送り装置28と、アプリ ケーションテープ15を巻き取る巻き取り装置29と、 積層された設定形状の加工用テープ14、設定形状のス ペーサ13およびフィルムセパレータ12、すなわち、 キースイッチユニット用スイッチシート11を巻き取る 巻き取り装置30と、このキースイッチユニット用スイ ッチシート11の裏面を保護するように密着された層間 紙(離型紙)16の繰り出しリール31から構成されて いる。

【0023】そして、アプリケーションテーブ15は、その粘着面がフィルムセパレータ12の下面に貼着するように、粘着面を上面に向けて繰り出しリール24に装 20着され、スペーサ13は、その粘着面がフィルムセパレータ12の上面側離型面に貼着するように、粘着面を下面に向けて繰り出しリール22に装着され、また、加工用テープ14は、その粘着面がスペーサ13の上面に貼着するように、粘着面を下面に向けて繰り出しリール23に装着されている。

【0024】一方、第1パンチ装置25および第2パンチ装置26は、それぞれ加工金型251,261と、これらの加工金型251,261をそれぞれ昇降させるクランク装置252,262から構成され、加工金型251,261に形成された刃の高さと、クランク装置252,262の昇降ストロークによって、第1パンチ装置25においては、スペーサ13およびフィルムセパレータ12にそれぞれ挿通穴13a,12aおよび連通溝13b,12bを形成し、また、第2パンチ装置26においては、加工用テーブ14およびスペーサ13を設定形状に打ち抜くとともに、加工用テーブ14、スペーサ13およびフィルムセパレータ12に位置決め用穴14b,13c,12cおよびLED照光用穴14a,13d,12dを形成するものである。

【0025】また、設定形状が打ち抜かれた加工用テープ141および設定形状が打ち抜かれたスペーサ131の巻き取り装置27、積層された設定形状の加工用テープ14、設定形状のスペーサ13、フィルムセパレータ12およびアプリケーションテープ15の送り装置28、アプリケーションテープ15の巻き取り装置29およびキースイッチユニット用スイッチシート11の巻き取り装置30は、いずれも図示しないモータを備えており、それぞれ同期して作動するようになっている。すなわち、パンチ装置25,26が作動して加工金型25

1,261が下降する際、巻き取り装置27,29,30 および送り装置28は停止している。一方、加工金型251,261が上昇する際、送り装置28が作動して積層された加工用テープ14、スペーサ13、フィルムセパレータ12およびアプリケーションテープ15を設

定長さ引き出し、さらに、巻き取り装置27,29,3 0もそれぞれ作動し、打ち抜かれた周囲の加工用テープ 141および打ち抜かれた周囲のスペーサ131を同一 長さだけ巻き取るとともに、アプリケーションテープ1

5 およびキースイッチユニット用スイッチシート 1 1 を それぞれ同一長さだけ巻き取るものである。

【0026】次に、このように構成された製造装置20を用いてキースイッチユニット用スイッチシート11を製造する場合について説明すると、まず、フィルムセパレータ12、スペーサ13、加工用テープ14およびアプリケーションテープ15の各ロール体を、それぞれ繰り出しリール21、22、23、24にそれぞれ設定された向きに装着した後、それぞれの先端を引き出して中心線上に位置決めし、その繰り出し方向に対して左右方向へのズレを図示しない規制ローラで規制する。そして、アプリケーションテープ15の粘着面にフィルムセパレータ12を載せて両者を貼着するとともに、さらに、フィルムセパレータ12の離型面にスペーサ13の粘着面を載せて貼着した後、第1パンチ装置25を通過させる。

【0027】次いで、上から順に積層されたスペーサ1 3、フィルムセパレータ12およびアプリケーションテ ープ15におけるスペーサ13の上面に加工用テーブ1 4の粘着面を載せて貼着した後、第2パンチ装置26を 通過させて送り装置28に導き、挾み込む。このよう に、上から加工用テーブ14、スペーサ13、フィルム セパレータ12、アプリケーションテーブ15の順に貼 着して一体化した後、送り装置28を作動させることに より、それぞれ加工用テープ14、スペーサ13、フィ ルムセパレータ12およびアプリケーションテーブ15 を同一長さずつ引き出す。そして、一体に貼着された加 工用テープ14、スペーサ13、フィルムセパレータ1 2 およびアブリケーションテーブ 1 5 を送り装置 2 8 に よって引き出した後、アプリケーションテーブ15をフ ィルムセパレータ12から引き離し、その先端を巻き取 り装置29に止着して巻き取る。一方、アプリケーショ ンテープ15が引き離された加工用テープ14、スペー サ13およびフィルムセパレータ12は、キースイッチ ユニット用スイッチシート11として、そのフィルムセ パレータ12の裏面に繰り出しリール31から繰り出し た層間紙16の離型面を密着させ、一体化して巻き取り 装置30に巻き取るものである。

[0028] ここで、第1パンチ装置25を作動させると、そのクランク装置252を介して加工金型251が 50 そのストローク分昇降し、一体に貼着されたスペーサ1

อบ

40

3、フィルムセパレータ12およびアプリケーションテープ15におけるスペーサ13およびフィルムセパレータ12に挿通穴13a, 12aおよび連絡溝13b, 12bをそれぞれ形成するものである(図4参照)。

【0029】また、第2パンチ装置26を作動させると、そのクランク装置262を介して加工金型261がそのストローク分昇降し、一体に貼着された加工用テープ14、スペーサ13、フィルムセパレータ12およびアブリケーションテープ15における加工用テープ14 およびスペーサ13を設定形状に打ち抜くとともに、加 10 工用テープ14、スペーサ13およびフィルムセパレータ12に位置決め用穴14b,13c,12cおよびLED照光用穴14a,13d,12dをそれぞれ形成するものである(図5参照)。

【0030】一方、第2パンチ装置26による穴開け作業が終了すれば、送り装置28を介して積層された加工用テーブ14、スペーサ13、フィルムセパレータ12 およびアブリケーションテーブ15を引き出し、その後、加工用テーブ14およびスペーサ13を巻き取り装置27を介して巻き取ることにより、加工金型261に 20 よって設定形状が打ち抜かれた周囲の抜きカス部分141、131がフィルムセパレータ12から剥離されて巻き取られる。そして、打ち抜かれた設定形状の加工用テーブ14および設定形状のスペーサ13は、その粘着面を介してそれぞれスペーサ13およびフィルムセパレータ12に順に貼着されている(図6参照)。

【0031】また、送り装置28を介して積層された加工用テープ14、スペーサ13、フィルムセパレータ12およびアブリケーションテープ15を引き出した後、アプリケーションテープ15を巻き取り装置29を介し30で巻き取ることにより、アプリケーションテープ15がフィルムセパレータ12から剥離されて巻き取られることになる。

【0032】この際、第1パンチ装置25によって打ち 抜かれたスペーサ13およびフィルムセパレータ12の 挿通穴13a, 12aおよび連絡溝13b, 12bに対 応する抜きカスと、第2パンチ装置26によって打ち抜 かれた加工用テープ14、スペーサ13およびフィルム セパレータ12の位置決め用穴14b、13c、12c およびLED照光用穴14a,13d,12dにそれぞ 40 れ対応する抜きカスは、加工用テープ14、スペーサ1 3およびフィルムセパレータ12の各粘着面に順次粘着 され、最終的にアプリケーションテープ15の粘着面に 貼着されていることから、アプリケーションテープ15 をフィルムセパレータ12から剥離させた時点で、第1 パンチ装置25によって形成された挿通穴13a、12 aおよび連絡溝13b, 12bが開口するとともに、第 2パンチ装置26によって形成された位置決め用穴12 c およびLED照光用穴14a, 13d, 12dが開口 することになる。

10

【0033】次いで、LED照光用穴14aが形成された設定形状の加工用テープ14、挿通穴13a、連絡溝13bおよびLED照光用穴13dが形成された設定形状のスペーサ13および挿通穴12a、連絡溝12b、位置決め用穴12cおよびLED照光用穴12dが形成されたフィルムセパレータ12からなるキースイッチユニット用スイッチシート11を巻き取り装置30を介して巻き取ることにより、ロール状のキースイッチユニット用スイッチシート11が製造される。

【0034】この際、フィルムセパレータ12およびスペーサ13にそれぞれ形成された挿通穴13a,12a および連絡溝13b,12bによって露出した加工用テープ14の粘着面にゴミなどが付着しないように、フィルムセパレータ12の裏面側に層間紙16を密着させて一体に巻き取るようにしている。

【0035】この結果、最外層となる加工用テープ14によってスペーサ13を密閉して加工用テープ14の外面側からダストが侵入するのを確実に防止したキースイッチユニット用スイッチシート11を自動的に製造することができる。

【0036】なお、ユーザーの要望によっては、層間紙 16を貼着することなく、パンチ装置 25, 26による 穴開け作業が終了した加工用テープ 14、スペーサ 13、フィルムセパレータ 12 およびアプリケーションテープ 15を一体に積層したまま巻き取ってロール状に形成し、加工メーカに出荷する場合もある。この場合は、加工メーカにおいて、アプリケーションテープ 15を剥離することにより、キースイッチユニット用スイッチシート 11が得られるものである。

【0037】また、前述した実施形態においては、LED照光用穴を有するキースイッチユニット用スイッチシート11を製造する場合を説明したが、LED照光用穴を形成しない場合は、対応する金型261に交換して穴開け作業を行えばよい。この場合の第2パンチ装置26による穴開け作業は、加工用テーブ14およびスペーサ13を設定形状に打ち抜くとともに、加工用テーブ14、スペーサ13およびフィルムセパレータ12に位置決め用穴14b、13c、12cを形成するものとなる。

40 【0038】さらに、前述の製造工程においては、第1パンチ装置25によって打ち抜かれたスペーサ13およびフィルムセパレータ12の挿通穴13a,12aおよび連絡溝13b,12bに対応する抜きカスと、第2パンチ装置26によって打ち抜かれた加工用テーブ14、スペーサ13およびフィルムセパレータ12の位置決め用穴14b,13c,12cおよびLED照光用穴14a,13d,12dにそれぞれ対応する抜きカスは、順に積層されて最終的にアブリケーションテーブ15に粘着され、アブリケーションテープ15をフィルムセパレータ12から剥離させる際に除去する場合を例示した

が、常にアプリケーションテープ15に粘着されるとは限らない。例えば、加工用テープ14、スペーサ13、フィルムセパレータ12およびアプリケーションテープ15の粘着力の強弱や各パンチ装置25,26の構造などにより、第1パンチ装置25によって形成されたスペーサ13の挿通穴13aおよび連絡溝13bに対応する抜きカスが加工金型251に吸着されてフィルムセパレータ12から剥離されたり、第2パンチ装置26によって形成された加工用テープ14のLED照光用穴14aに対応する抜きカスが単独で、あるいは、スペーサ13 10のLED照光用穴14aに対応する抜きカスとともに加工金型261に吸着されてスペーサ13から剥離された

【0039】また、第2パンチ装置26によって加工用テープ14、スペーサ13およびフィルムセパレータ12に位置決め用穴14b,13c,12cを形成する製造工程を説明したが、第1パンチ装置25によってスペーサ13およびフィルムセパレータ12に位置決め用穴を形成するようにしてもよい。この場合、第2パンチ装置26もしくは第1パンチ25による位置決め用穴をフィルムセパレータ12までに留めることなくアプリケーションテープ15にも形成するように、アプリケーションテープ15を貫通して打ち抜くように加工することもできる。

りすることもある。

【0040】このようにして製造されたキースイッチユニット用スイッチシート11は、加工メーカに供給されて層間紙16もしくはアプリケーションテープ15が除去された後、図7に示すように、フィルムセパレータ12およびスペーサ13に形成された挿通穴12a,13aを通して露出している加工用テープ14の裏面側粘着30面に金属ドームDを貼着してキースイッチユニット10が製造されるものである。この後、ロール状のキースイッチユニット10を設定長さに切断すれば、個々のキースイッチユニット10が得られる。

【0041】この結果、キースイッチユニット10は、 上から加工用テープ14、スペーサ13およびフィルム セパレータ12の順に積層され、露出している加工用テ ープ14の裏面側粘着面に金属ドームDが貼着され、最 外層となる加工用テープ14によってスペーサ13が密 閉されていることから、加工用テープ14の外面側から 40 ダストが侵入してその裏面側粘着面および金属ドームD の接点部に付着することを確実に防止することができ る。そして、一の金属ドームDを押圧した際、該金属ド ームDの内部空間の空気は、スペーサ13およびフィル ムセパレータ12にそれぞれ形成された連通溝13b, 12 bを通して連通されている他の挿通穴13 a, 12 aに流通することから、金属ドームDの押圧時の感触が 損なわれることはない。すなわち、スペーサ13および フィルムセパレータ12にそれぞれ形成された挿通穴1 3 a, 12 a および連通溝13 b, 12 b で形成される 50 12

空間容積に比較して金属ドームDで形成される空間容積 ははるかに小さく、金属ドームDを押圧することに伴う 空気の増減を許容することができるものである。

【0042】なお、前述したように、キースイッチユニ ット10を製造する際、層間紙16もしくはアプリケー ションテープ15をフィルムセパレータ12から剥離さ せ、露出させた加工用テープ14の粘着面にフィルムセ パレータ12およびスペーサ13に形成された挿通穴1 2 a, 13 aを通して金属ドームDを貼着することか ら、加工用テープ14のその他の粘着面、すなわち、フ ィルムセパレータ12およびスペーサ13に形成された 連絡溝12b, 13bに対応する位置の粘着面が露出さ れたままとなる。したがって、キースイッチユニット用 スイッチシート11が納入された加工メーカにおいてそ のままキースイッチユニット10を製造し、使用する場 合は問題ないが、製造したキースイッチユニット10を 他のメーカに供給する場合は、図8に示すように、フィ ルムセパレータ12およびスペーサ13に形成された連 絡溝12b、13bに対応する位置が露出した加工用テ ープ14の粘着面あるいは金属ドームDの接点部にダス トなどが付着しないように、フィルムセパレータ12の 裏面側から保護フィルム17を貼着し、それらを遮蔽す る必要がある。

[0043]

【発明の効果】以上のように本発明のキースイッチユニット用スイッチシートによれば、金属ドームを貼着するための加工用テープの粘着面に加工用テープの表面側からダストが侵入して付着することを確実に防止することができる。

【0044】また、本発明のキースイッチユニット用スイッチシートの製造方法によれば、金属ドームを貼着するための加工用テープの粘着面に加工用テープの表面側からダストが侵入して付着することを確実に防止することができるキースイッチユニット用スイッチシートを人手を介することなく自動的に製造することができる。

【0045】さらに、本発明のキースイッチユニットによれば、金属ドームを貼着するための加工用テープの粘着面および金属ドームの接点部に加工用テープの表面側からダストが侵入して付着することを確実に防止することができるとともに、金属ドームの押圧時の感触を損なうことがない。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のキースイッチユニット用スイッチシートの一実施形態を示す分解斜視図である。

【図2】本発明のキースイッチユニット用スイッチシートの他の実施形態を示す分解斜視図である。

【図3】図2のキースイッチユニット用スイッチシートの製造装置の概略を示す説明図である。

【図4】図3の製造装置の第1パンチ装置による加工結果を示す分解斜視図である。・

【図5】図3の製造装置の第2パンチ装置による加工結 果を示す分解斜視図である。

【図6】図3の製造装置の送り装置によって引き出され たキースイッチユニット用スイッチシートを示す斜視図 である。

【図7】 本発明のキースイッチユニットの一実施形態を 示す分解斜視図である。

【図8】本発明のキースイッチユニットの他の実施形態 を示す分解斜視図である。

【図9】従来のキースイッチユニット用スイッチシート 10 20 製造装置 を示す分解斜視図である。

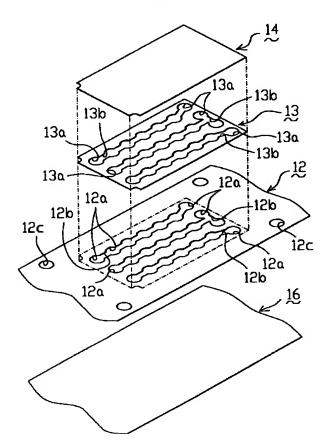
【図10】キースイッチユニットを一部省略して示す断 面図である。

【符号の説明】

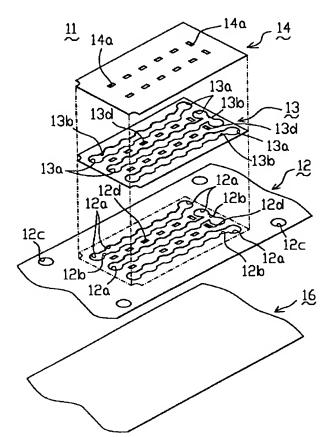
- 10 キースイッチユニット
- 11 キースイッチユニット用スイッチシート
- 12 フィルムセパレータ

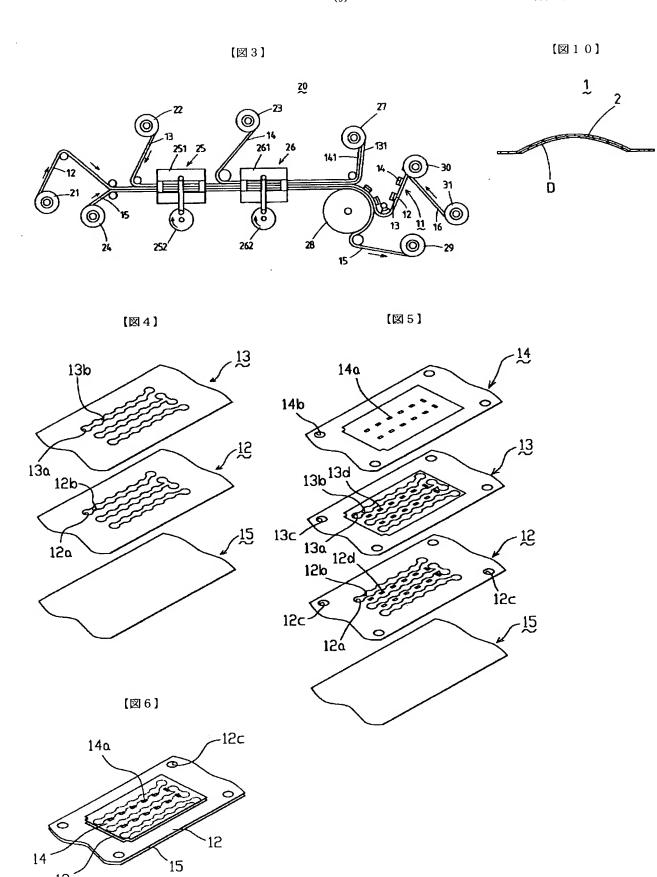
- 13 スペーサ
- 14 加工用テープ
- 12a, 13a 挿通穴
- 12b, 13b 連絡溝
- 12 c 位置決め用穴
- 12d, 13d, 14a LED照光用穴
- 15 アブリケーションテープ
- 16 層間紙
- 17 保護フィルム
- 21, 22, 23, 24, 31 繰り出しリール
- 25, 26 パンチ装置
- 27, 29, 30 巻き取り装置
- 28 送り装置
- D 金属ドーム

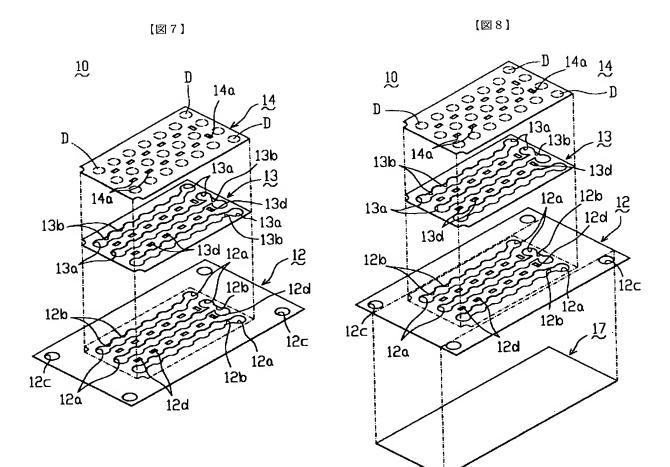
【図1】



【図2】







[図9]

ž

